

PSS REPORT 2013



Precision System Science Co., Ltd.
プレジジョン・システム・サイエンス株式会社

▶ トップメッセージ

TOP MESSAGE

株主の皆様におかれましては、平素より当社の事業につきまして格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。PSSの事業進捗について報告させていただきます。

■ 事業の成長による社会貢献とは？

バイオ（遺伝子・タンパク質等）診断システムの提供を通じて

事業目的は、「いつでも、どこでも、誰でも」取り扱えるバイオ診断システムの提供を通じて、その診断情報を有効活用する事により、世の中の多くの人々に快適な生活を送って頂く事です。そのため事業領域において、強みである「自動化システム技術」を活かす事、すなわち「バイオテクノロジー」と日本企業の得意とする「ものづくり」を融合して、事業の成長による社会貢献をはたします。

PSSの技術コンセプトは、「シンプル、コンパクト、メンテナンスフリー」の自動化システムです。このコンセプトが、社会に受け入れられたDNA自動抽出装置は、累計1万台以上を世界的な企業を通じてOEM供給しました。現在では研究分野だけではなく、感染症やDNA鑑定等の臨床の現場でも利用されるようになりました。

今後PSSが事業の成長により社会貢献できるのは、この実績と経験を活かした応用展開です。すなわちDNA自動抽出技術（Magtration®）を発展させたバイオ診断システム（全自動化装置と一体化した検査試薬）の製品提供を通じて、世界のより多くの人々に、バイオ診断情報の有効活用による社会貢献に関わる事だと考えています。

■ 業績について

第28期（H25/6）決算と第29期（H26/6）見通しについて⇒参照 連結財務ハイライト

第28期の業績は、新製品開発契約に基づく受注開発売上増等により対前期比増収増益であったものの、第1四半期の円高と製品開発コスト増による赤字幅を賅う事ができず、営業及び経常利益の黒字化は達成できませんでした。しかしながら、子会社PSSキャピタルが運営するバイオコンテンツファンドによる投資有価証券売却益の実現により、当期純利益の黒字化並びに配当を実施できる事になりました。

第29期においては、臨床診断分野での利用を目的とした新製品群の事業展開による増収増益効果が期待できる事から、営業及び経常利益の黒字化達成を見込んでいます。また、バイオコンテンツファンドによる投資有価証券売却益の実現による特別利益を計上しており、当期純利益の黒字化並びに配当を実施する見込みです。

■ 中期事業計画策定について

3か年計画について⇒参照 トピックス

この度、事業分野におけるバイオ診断市場において、PSSの自動化システム製品の利用用途が、将来的には従来の研究用途から臨床診断用途へと大きく変わっていく動向を踏まえ、現状の製品開発状況を鑑み、今後3か年の中期事業計画を策定しました。

今後は、中期事業計画に沿って、具体的かつ斬新な戦略を実行して、株主・投資家の皆様の期待に応える成果を着実に御見せできるよう事業を推進してまいります。

引き続きご支援のほど何卒宜しくお願い申し上げます。



プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
代表取締役社長

日島 秀二

PSSの提案する診断システム

- 全自動遺伝子診断装置 geneLEAD I



geneLEAD XII



第28期(H25/6)業績について

●第27期(H24/6)業績比

- 増収増益なるも、営業及び経常利益の黒字化は達成できませんでした。
- 特別利益の実現により、当期純利益の黒字化達成にて配当を実施する方針です。(1株当たり2,300円)



第29期(H26/6)通期連結業績見通しについて

●第28期(H25/6)業績比

- 新製品群の臨床診断分野における事業展開により大幅な増収を見込んでいます。
- 増収増益と特別利益の実現により、当期純利益の前期比改善にて配当実施を見込んでいます。(1株当たり15円*)
- なお、為替の見通しは、1ユーロ=125円、1ドル=95円にて算定しています。



◆第27期(H24/6)業績比

- ▶増収要因
 - ①新製品開発契約に基づき受託開発売上計上
 - ②新規OEM取引の前期比拡大
 - ③エヌピーエスの外部売上 (PSSグループ向け販売を除く) の計上
- ▶売上総利益改善

第4四半期において、円安効果を含めた売上総利益の改善を行う事ができました。
- ▶販管費の増加

主にエヌピーエス子会社化に伴うものです。
- ▶営業及び経常利益は赤字

▶投資有価証券売却益の実現による特別利益により当期純利益の黒字化及び復配(連結配当性向20.7%)

▶バイオコンテンツ投資事業有限責任組合の投資先である株式会社リプロセルが株式上場し、保有株式の一部を売却したことによるものです。それに伴い、特別利益として投資有価証券売却益1,502百万円が発生しました。

*平成26年1月1日を効力発生日として、1株につき200株の割合で株式分割を行う事を考慮しています。(分割前3,000円に相当)

◆第28期(H25/6)業績比

- ▶売上拡大: ①エリテックグループとの提携によるgeneLEADの販売展開 (DNA抽出試薬含む) ②アボットグループ向けの検体前処理システム (2機種) の開発及び製品販売
- ▶売上総利益改善: 上記売上の拡大基調と、エヌピーエスを中心とした製造委託先との協力のもとに製造原価の改善に継続的に努めます。
- ▶販管費の拡大抑制: 売上の拡大に伴い、全体的には増加する見通しですが、研究開発費の抑制を中心に削減努力を継続致します。
- ▶営業及び経常利益の黒字化

▶投資有価証券売却益の実現により特別利益を計上

▶当期純利益改善と配当見込み (連結配当性向20.4%)

▶バイオコンテンツ投資事業有限責任組合の投資先である株式会社リプロセルの保有株式を全て売却いたしました。それに伴い、特別利益として投資有価証券売却益3,822百万円が発生しています。

更に詳しい内容のコンテンツ

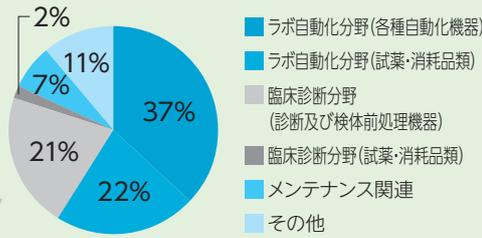
PSSWebサイト>投資家の方へ



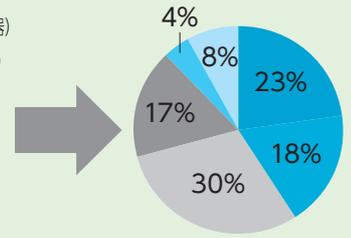
■ 中期事業計画概要

- 3か年計画（分野別、損益計算書）
- 遺伝子診断市場動向
従来の研究用途中心から臨床診断用途へシフト
- PSSの事業分野・戦略
装置中心から、試薬も含めた新規製品の追加により、事業成長を加速させる。

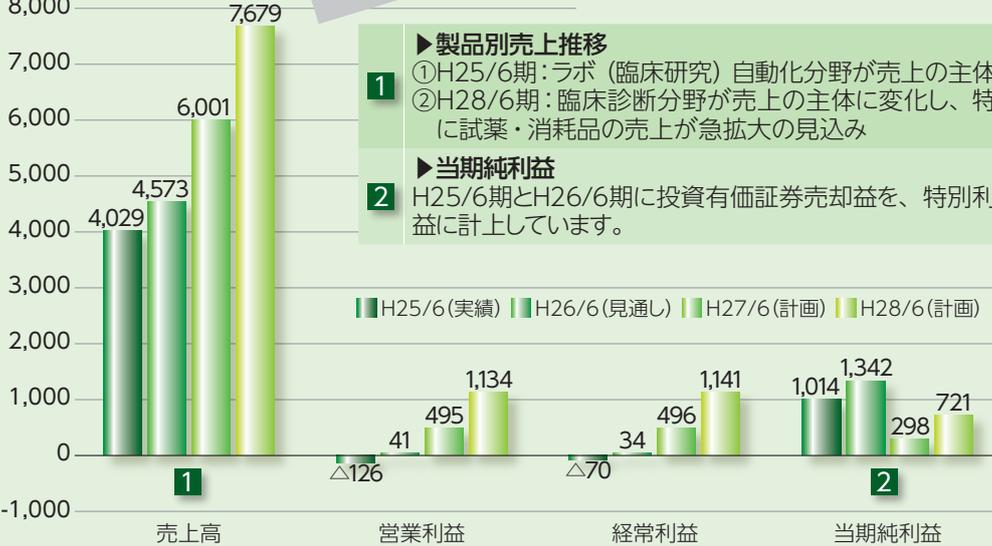
製品別売上：H25/6期(実績)



製品別売上：H28/6期(計画)



9,000(単位:百万円)



▶製品別売上推移
①H25/6期：ラボ（臨床研究）自動化分野が売上の主体
②H28/6期：臨床診断分野が売上の主体に変化し、特に試薬・消耗品の売上が急拡大の見込み

▶当期純利益
H25/6期とH26/6期に投資有価証券売却益を、特別利益に計上しています。

更に詳しい情報は？
PSSWebサイトより

- 中期事業計画策定のお知らせ（H25年8月9日）
- 第28期決算（中期事業計画）説明会の動画配信（H25年8月9日東京開催）

動画配信中
第28期 決算(中期事業計画)説明会
▶ 映像はこちら ▶ Webサイトはこちら

■ 事業の進捗について

(製品) geneLEAD

- エリテックグループとの共同開発及び販売・供給契約を締結（H25年4月12日）
- LGライフサイエンス社との供給・販売契約を締結（H25年8月8日）

(OEM取引) アボットグループ

- PSS、アボット社と脱塩装置（PCR産物精製）の開発契約を締結（H25年6月24日）
（平成24年3月26日付プレスリリース「PSS、アボットと開発契約を締結」により、現在開発中の検体の分割、精製の前処理自動化装置に続き、2機種目の開発契約となります。）

(試薬事業推進) 大館試薬センター新設

- 試薬事業の開発・製造拠点として、子会社エヌピーエス内に施設を着工開始しています。（H25年8月26日）

■ PSSのCSR活動

東京大学五月祭の実験体験型イベントに協賛しました。（H25年5月18日～19日）

多くの人々に科学の面白さを伝えようとする活動の趣旨とイベントの社会的意義に協賛をして、パンフレットに広告出稿しました。

■ 個人投資家説明会のご案内

大阪開催	
開催日時	平成25年12月14日(土) 13:00~16:30(予定) *1
会場	ハートンホール 大阪市中央区南船場4-2-4 日本生命御堂筋ビル12階 TEL 06-6258-1141
主催者	株式会社インベストメントブリッジ http://www.bridge-salon.jp (ブリッジサロン*2：3社合同説明会)
内容	代表取締役社長長田島秀二より、直近の業績概況及び事業進捗について説明申し上げます。
ご参加申込方法	主催者の株式会社インベストメントブリッジへ直接お問い合わせ下さい。 お問い合わせの方法として、①電話②FAX
お問い合わせ先	株式会社インベストメントブリッジ ブリッジサロン参加希望 ①電話:03-5842-5765②FAX:03-5842-5767

*1記載しております開催時間につきましては予定であるため変更される可能性があります。なお、PSSWebサイトからも、予定が確定次第ご案内させていただきます。
*2ブリッジサロンは、(株)インベストメントブリッジが主催するIR会社説明会です。

■ 株式分割について

■ 株式分割、単元株制度の採用及び定款の一部変更に関するお知らせ（H25年8月9日）

(株式分割及び単元株制度採用の目的)
株式分割により、当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げることで流動性を高め、より投資しやすい環境を整えることで投資家層の拡大を図ることを目的に、1株につき200株の割合で株式分割いたします。また、平成19年11月27日に全国証券取引所より公表された「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社普通株式の売買単位を100株とするため、100株を1単元とする単元株制度の採用を実施いたします。なお、本株式分割及び単元株制度の採用により、投資単位は実質的に2分の1となります。

(株式分割の概要)
平成25年12月31日(火)をもって、最終の株主名簿に記載された株主の所有普通株式1株につき、200株の割合をもって分割いたします。なお、効力発生日は平成26年1月1日(水)となっています。

説明会会場に行けない方は？

↓

PSSWebサイトから説明会動画を、閲覧できるようにする予定です。

↓

個人投資家向け 会社説明会
▶ 映像はこちら ▶ Webサイトはこちら

商号：プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
 (英文社名)：Precision System Science Co., Ltd.
 設立年月日：1985年7月17日

役員：代表取締役社長 田島 秀二
 常務取締役 秋本 淳
 取締役 小幡 公道
 取締役 長岡 信夫
 取締役 池田 秀雄
 監査役 高橋 達雄
 監査役 荻原 大輔
 監査役 平山 伸之
 (注) 荻原大輔氏及び平山伸之氏は、会社法第2条第16号で定める社外監査役です。

資本金：2,217百万円
 従業員数：151名
 (注) 従業員数は就業人員です。(派遣社員、パート等を含まない。)

連結子会社：Precision System Science USA, Inc.(米国)
 Precision System Science Europe GmbH(ドイツ)
 ユニバーサル・バイオ・リサーチ(株)(千葉県松戸市)
 PSSキャピタル(株)(千葉県松戸市)
 バイオコンテンツ投資事業有限責任組合(千葉県松戸市)
 ジェネティン(株)(東京都千代田区)
 PaGE Science(株)(東京都小金井市)
 エヌピーエス(株)(秋田県大館市)

事業内容：バイオ診断システムインテグレーター
 遺伝子・タンパク質関連業界における研究施設(ラボ)の自動化や臨床診断分野向けの各種自動化機器の開発及び製造販売、並びにそれら機器に使用される研究用試薬や診断薬、プラスチック消耗品の製造販売等

株式の状況

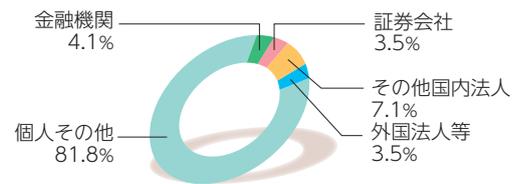
STOCK INFORMATION

発行可能株式総数	342,400株	
発行済株式の総数	91,260株	
株主数	9,662名	
大株主		
	株主名	持株数(株) 持株比率(%)
	田島 秀二	22,746 24.9
	(有)ユニテック	6,000 6.6
	大阪証券金融(株)	3,431 3.8
	高山 茂	991 1.1
	小幡 公道	872 1.0
	高橋 計行	832 0.9
	NOMURA INTERNATIONAL PLC	799 0.9
	LONDON SECURITY LENDING	
	松井証券(株)	775 0.8
	(株)SBI証券	756 0.8
	プレジジョン・システム・サイエンス従業員持株会	717 0.8

株主数推移(名)



所有者別保有株式分布状況



株主メモ

SHAREHOLDER INFORMATION

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
剰余金の配当基準日	期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日
定時株主総会	毎年9月
単元株式数	1株
株主名簿管理人	事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (http://www.pss.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載します。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合*
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		・みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ・みずほ証券 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払・支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用下さい。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 *株券電子化実施(2009年1月5日)に際し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託しなかった場合

PSS IRメール配信のご案内

PSSでは、株主・投資家の皆様とのコミュニケーションをはかるため、Eメール配信を行っております。プレスリリースや会社説明会のご案内等を、オンタイムでお知らせしています。
 PSSWebサイト>Q&Aお問い合わせ>PSSIRクラブからメールアドレス登録ができますので、是非ご登録下さい。

(将来の見通しに関する注意事項)

本事業報告書では、当社グループの将来についての戦略・業績に関する計画と見通しが含まれています。実際の業績は、述べられている見通しと異なる可能性があることをご承知おき下さい。

